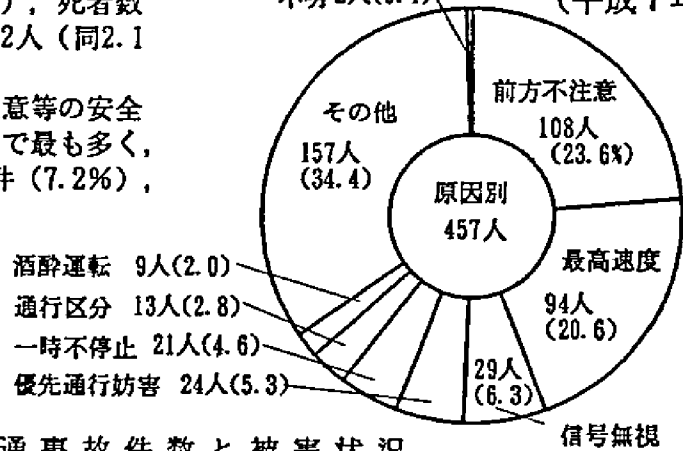


134. 交通事故

平成7年中に県内で発生した交通事故は、発生件数30,386件（対前年比3.3%増）、死者数457人（同1.3%減）、傷者数38,692人（同2.1%増）となった。

原因別についてみると、前方不注意等の安全運転義務違反が18,793件（61.8%）で最も多く、次いで指定場所一時不停止等2,176件（7.2%）、となっている。

原因別死亡事故発生状況
（平成7年）



(1) 交通事故件数と被害状況

年	件数			死傷者数		
	総数	車両による原因	歩行者による原因	総数	死者数	傷者数
平成3年度	25,774	25,578	196	33,973	518	33,455
4	27,042	26,855	187	35,434	544	34,890
5	29,177	29,005	172	38,305	553	37,752
6	29,415	29,271	144	38,377	463	37,914
7	30,386	30,269	117	39,149	457	38,692

資料 県警察本部「交通白書」

(2) 原因別交通事故件数

				平成7年		
原因	件数	構成比	原因	件数	構成比	
総数	30,386	100.0%	最高速度	205	0.7%	
車両によるもの	30,269	99.6	歩行者妨害	606	2.0	
安全運転義務違反	18,793	61.8	右側通行	155	0.5	
前方不注意	7,926	26.1	右折違反	177	0.6	
安全不確認	4,783	15.7	優先通行	1,985	6.5	
動静不注視	3,481	11.5	追い越し	169	0.6	
安全速度	511	1.7	車間距離	159	0.5	
ハンドル操作不適	498	1.6	左折違反	468	1.5	
ブレーキ操作不適	1,238	4.1	過労運転	5	0.0	
その他	356	1.2	その他	2,057	6.8	
徐行	1,617	5.3	歩行者によるもの	117	0.4	
交差点安全進行義務違反	367	1.2	飛び出し	15	0.0	
信号無視	1,271	4.2	車両の直前直後横断	3	0.0	
酒酔い	59	0.2	信号無視	89	0.3	
指定場所一時不停止等	2,176	7.2	その他	10	0.0	

資料 県警察本部「交通白書」